

R4 地域こん談会まとめ

番号	自治会名	こん談案件	回答内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
1	稗田野町自治会	<p>スクールゾーン内の安全対策について 稗田野小学校のスクールゾーンを設定していただき、コーンポストも増やしてもらったのでその効果がみられるところですが、相変わらず通行車両が多く、児童の登下校の安全確保が大きな課題であります。つきましては、スクールゾーン内の安全対策を充実するため、下記内容について対策を講じていただきますよう、お願い致します。</p> <p>① ゾーン内の市道に緑色のカラー舗装を実施 ② 白線の消えかかっている所の白線の引き直し ③ 「速度注意」、「学童横断注意」等の路面標示の書き直し・充実 ④ 交差点のカラー舗装化</p>	<p>稗田野小学校付近の市道につきましては、路肩のカラー化、横断歩道のカラー化、ポストコーン等の安全対策を実施してまいりましたが、課題として速度抑制や通過交通の減少が望まれているところであり、上記内容の対策のうち、白線および路面標示の引き直しについて、今年度実施してまいりたいと考えております。その他の対策につきましても、順次取り組んでまいりたいと考えております。</p>	まちづくり推進部長	①実施	外側線の引き直しについては、実施済みです。
2	稗田野町自治会	<p>茶屋大池の漏水対策について 佐伯地内に存在する茶屋大池については近年、漏水が著しく常に地下部の水路及び田畑に水が流出している状況である。 このまま放置していると堤体の弱体化が進み、堤防の決壊等により、大災害が発生することが想定され、住民も不安を抱えている。過去には漏水防止シートを池の堤体内側全体に張り、漏水対策を実施された事があるが、そのシートも老朽化により機能を発揮していない状況である。 この状況下にあることから、防災対策として茶屋大池の漏水対策を早急に実施していただくよう、お願い致します。</p>	<p>茶屋大池については防災重点農業用ため池のため、ため池の状況を令和3年度に劣化状況評価により確認を行ったところです。 確認の結果、堤体上流側の段差や表面保護材のめくれ、洪水吐底版の局所的な損傷などを確認できたところですが、漏水については確認できませんでした。 ため池改修については採択条件もあり又地元負担も発生しますので、詳細については担当課(農地整備課)にご相談いただきたいと思います。</p>	産業観光部長	⑤困難	現時点では漏水は確認できません。引き続き経過観察させていただきます。

R4 地域こん談会まとめ

番号	自治会名	こん談案件	回答内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
3	菫田野町自治会	市道の路面改修(鹿谷区内)について 鹿谷区内を通る市道が経年劣化し、舗装の剥がれ、ひび割れ、轍が長い区間で生じています。鹿谷地内では区内にある貿易会社や運送会社の大型車両の通行が多いことから道路の劣化に与える影響が大きく、道路劣化からの振動音も発生し、苦情を受けております。近隣住民の安眠を保証し、静かな生活環境を維持するために路面の舗装全面改修を要望します。	道路維持修繕工事の要望につきましては、市内各所から数多くの要望をいただいております。修繕の実施につきましては、車両や歩行者の通行に危険があるところや、自治会からの優先順位が高い所より順次実施しております。当該路線につきましては、舗装について経年劣化が見受けられるため、今年度より順次、舗装修繕を実施する予定です。	まちづくり推進部長	①実施	舗装修繕については、実施済です。
4	菫田野町自治会	小学校登下校時の安全確保(鹿谷区)について 横断歩道の設置について	横断歩道等の交通規制関係施設の設置については、京都府公安委員会の所管となります。亀岡警察署に確認しましたところ、横断歩道の設置については交通事故の発生状況等のデータ分析、交通量、横断歩行者数、現場の立地環境(既存横断歩道からの距離、横断歩道の設置に係る歩道だまりの確保、横断歩道の設置箇所前後の見通しの良し悪し等)、また周辺住民の皆さんとの協議や調整等を踏まえ、設置の可否を判断されると聞いております。本市といたしましても、関係部署で連携し、亀岡警察署に対し交通安全対策を講じていただけるよう働きかけていきますので、ご理解いただきますようお願いいたします。なお、「府民協働型インフラ保全事業」を京都府に要望を提出していただけると、亀岡警察署も対応がしやすくなるという聞いておりますので、ご検討を宜しくお願い致します。	総務部長	⑥その他	文書回答のとおりです。

R4 地域こん談会まとめ

番号	自治会名	こん談案件	回答内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
5	稗田野町自治会	<p>小学生登下校時の安全確保(鹿谷区)について</p> <p>小学生の通学安全確保のために町を挙げて「子ども見守り支援」として登下校時の見守り活動に取り組んでいます。区内の通学路においては極力通行量の少ない安全な市道で通学していますが、一部交通量の多い市道を横断する箇所においては現状、横断歩道や道路標識等がなく、危険な状態です。</p> <p>通学時の安全確保のために横断歩道、学童横断等の道路標識、街路等の安全対策を実施していただきたい</p>	<p>通学路の安全対策として、今年度、道路標識の設置を行う予定です。</p> <p>公衆街路灯につきましては、各自治会から毎年多くの設置要望をいただいております、小中学校の通学路や公道を最優先として、年次的に設置対応しているところです。</p>	まちづくり推進部長	①実施	9月に道路標識を設置しました。
6	稗田野町自治会	<p>国道372号の郊外実態調査と公害対策</p> <p>地域の中心部を通る国道372号の交通量増加等により、地域の生活環境が著しく損なわれている。住民からも騒音や振動に関する苦情も多く出ており、公的な立場から速やかに実態調査を行っていただきたい。</p>	<p>自動車交通により騒音・振動問題につきましては、周辺住民の皆さまの生活に直接関わる深刻な問題と受け止めており、昨年12月に臨時で騒音測定を実施いたしました。</p> <p>国道372号の沿線は騒音規制法及び振動規制法に定める指定地域ではないため同法の規制が適用されませんが、騒音規制法に定める許容限度に照らし合わせましたところ、許容限度を超える騒音は測定されませんでした。</p> <p>今後も必要に応じまして測定も可能ですが、まずは、交通量の実態調査、速度超過車両への規制強化、ドライバーへの交通ルールの順守啓発につきまして、関係機関と共に取り組む必要があるものと考えております。</p>	環境先進都市推進部長	③検討	文書回答のとおりです。

R4 地域こん談会まとめ

番号	自治会名	こん談案件	回答内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
7	稗田野町自治会	国道372号の郊外実態調査と公害対策 自動車の速度制限や信号機の設置などをしてほしい	信号機の設置につきましては、京都府公安委員会の所管になります。 亀岡警察署に確認しましたところ、信号機の設置については、交通事故の発生状況等のデータ分析、現場の立地環境(既存信号からの距離、信号機設置スペース等)を踏まえ、京都府公安委員会が整備の可否を判断されるとお聞きしております。 本市といたしましても、関係部署で連携し、亀岡警察署に対し交通安全対策を講じていただけるよう働きかけていきますので、ご理解いただきますようお願いいたします。 なお、「府民協働型インフラ保全事業」を京都府に要望を提出していただけると、亀岡警察署も対応がしやすくなるかと聞いておりますので、ご検討を宜しくお願い致します。	総務部長	⑥その他	文書回答のとおりです。
8	稗田野町自治会	願成寺川の府道東掛小林線以東の河川整備について 願成寺川の河川整備については、2年前に住宅付近の市道床版橋の架け替え及び護岸の嵩上げ、昨年度には川に昇降用の梯子、階段等の設置がなされ、応急的な一定の改善は図られてきた。 しかしながら、河川の氾濫防止対策としてはもっと抜本的な治水計画が必要であると考えている。 については願成寺川の府道東掛小林線以東の継続的な河川整備を進められたい。	願成寺川の河川整備について、下流域を含めた京都縦貫自動車道までの延長約1kmの区間の改修及びバイパスルートも含めた計画を実施するためには、多額の費用と時間が必要となることから、事業実施メニューや財源確保に向けまして、引き続き調査研究をして参りたいと考えております。	まちづくり推進部長	⑤困難	文書回答のとおりです。

R4 地域こん談会まとめ

番号	自治会名	こん談案件	回答内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
9	稗田野町自治会	<p>奥条区の道路整備について 稗田野町奥条区R372の鉾山道入口より入って鉾山橋の手前が右側の田の方へ傾き、ひび割れができています。その先のガードレールの足元が穴も開いていて八木様宅前よりひび割れし、傾斜。昨年の要望時よりひどくなっている。昨年の要望通過時にやっていただいたのはひび割れ一か所にコーラタールを塗っただけで他の対策を行って貰ってないようです。これから梅雨台風の時期が来ると心配です。一度崩れているので補強をお願いしたいです。その先の墓山入口付近もひび割れし、少し落ち込んでいるので心配です。また、上記と同じルートですが墓山登り口～鹿谷方面への電線に枯れた竹や木の枝が引っかかり、強風の時に擦れ合い切れないか心配です。関電(きんでん)に電話しても取り扱ってもらえませんでした。勝手に切るわけにもいかず高所のためもあり、どうすればいいでしょうか。防護カバーを取り付けるか、剪定をお願いしたい。</p>	<p>道路維持修繕工事の要望につきましては、市内各所から数多くの要望をいただいております。修繕の実施につきましては、車両や歩行者の通行に危険があるところや、自治会からの優先順位が高い所より順次実施しております。当該路線につきましては、以前より路面の沈下、クラック等が見受けられるため、今年度、舗装修繕を実施する予定です。また、法面の樹木等につきましては、市道区域外(民地)でもあり、除草も含めどの地域におきましても地元において日常管理をお願いしております。当該路線の樹木については、電力設備に接触、近接しており危険が伴うため、行政より電力会社に協議を行いたいと考えております。</p>	まちづくり推進部長	<p>①実施 ⑤困難</p>	<p>舗装修繕については、実施済みです。 市道区域外(民地)の法面の樹木等の管理につきましては、地元においてお願いします。</p>

R4 地域こん談会まとめ

番号	自治会名	こん談案件	回答内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
10	蒔田野町自治会	蒔田野町小学校の通学路の安全確保について 湯の花温泉線の歩道未整備区間にガードレールがなく、登下校時は車が多く、危険なため、ガードレールを設置してほしい。	市道湯ノ花温泉線については現在国道372号交差点より650mの区間について、歩道設置を事業化し、220mが完成しており、完成した区間については歩道の設置に加えガードレールも整備したところです。現在は残りの430mについて歩道整備に向け用地交渉等取り組んでいるところです。 残区間の整備には時間を要している状況ではありますが、既存道路の路側帯が狭小であり、ガードレール等を設置すると歩行できるスペースが無くなってしまいうため、隣接地を買収のうえ歩道スペースを設ける必要がある状況です。 令和4年度より本路線の歩道整備に対し、新たな補助金制度の活用も可能となったことから、早期完成に向け取り組んでまいりたいと考えます。	まちづくり推進部長	①実施	文書回答のとおりです。
11	蒔田野町自治会	蒔田野小学校の通学路の安全確保 蒔田野町では「子ども110番見守り活動」により、町内の交差点や危険個所で登下校時に見守り活動を実施し、子ども達の安全確保に努めているところです。その中で、PTAから下記の地点について別添資料のとおり改善を要望しますので是非ともよろしくご願ひ致します。 ・天川区・・・亀岡市立人権福祉センター（ミルキーウェイ）の歩道の縁石に子ども達が乗って遊ぶので注意はしているのですがガードレールを設置してほしい。	交通安全施設については市内各所から数多くの要望をいただいております。一度に要望にこたえていくことが難しいことから、車両通行や歩行者通行に危険があるなど緊急性の高い箇所や自治会で優先順位が高い箇所から実施しています。 当該箇所については、通学路であり、信号待ちの待機場所にもなることより、今年度設置に向けて、検討してまいりたいと考えています。	まちづくり推進部長	①実施	ガードレールについては、実施済みです。